平成27年12月14日

申請者の皆様へ

各技術検定に合格された方の交付申請の暫定的な取り扱いについて

今年度新たに建設業法第27条1項に規定する技術検定に合格された方については、監理技術者資格者証（以下、「資格者証」という。）の交付申請における、技術検定に合格した者であることの確認は、合格証明書の受領までの間、指定試験機関が通知する「合格通知書（受験番号）」で行うことが可能となりましたので、お知らせ致します。

なお、資格者証の交付を受けた後、「合格証明書の番号」を届けていただく必要がありますことをご留意願います。

1．申請いただける対象の方

・ 各技術検定に合格され、新規又は追加申請される方
（技術検定とは建設機械施工技士、土木・建築・電気工事・管工事・造園の施工管理技士の資格を得るための試験です。）

2．適用期間

・ 技術検定合格通知書の通知日から半年間程度

3．「合格通知書」による交付申請の留意点

「合格通知書」により交付申請される場合は、以下の点が変更されます。

他の記入内容、方法については、「資格者証交付申請書「作成の手引き」」に従って作成してください。

（ア）技術検定一級に合格され申請される方

① 「資格者証交付申請書」の「8．監理技術者資格」の「番号」欄に、「合格証明書番号」に代えて「合格通知書の番号（受験番号）」を右詰めで記入して下さい。また、「番号」欄の左余白は「0（ゼロ）」で埋めて下さい。

② インターネット申込みサイトから申請される場合は、該当欄に①と同様に入力して下さい。

（イ）技術検定二級に合格され実務経験で申請される方

① 必要書類（技術検定二級の証明書の添付）
「合格証明書のコピー」に代えて「合格通知書のコピー」を提出してください。

② 「監理技術者実務経験証明書」の記入方法
「区分（ロ）該当者のみ記入」の「有する資格」の「番号」欄には、「合格証明書番号」に代えて「合格通知書の番号（受験番号）」を記入して下さい。

4．その他

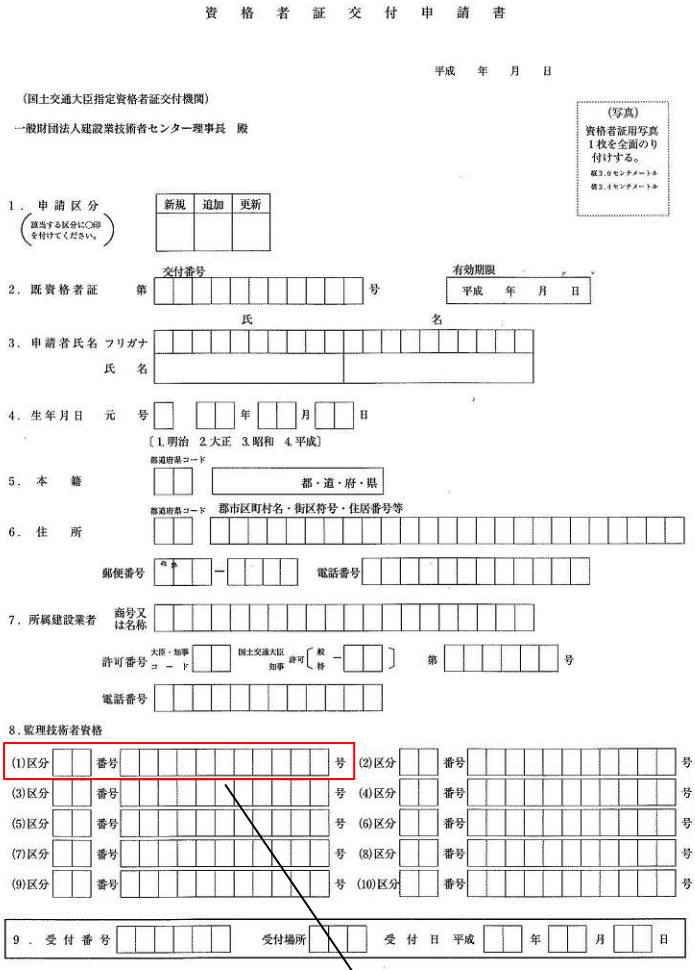
・ これは、合格証明書がお手元に届くまでの「暫定措置」です。「合格通知（受験番号）」で交付を受けた方は、受験番号を本来の合格証明書の番号に変更する必要があります。（別添 「建設業課長通知」） 交付後、「合格証明書の番号を届けて頂くご案内」を差し上げますので予めご了承ください。

・ 合格通知書の通知日より半年を経過した後に申請される方は、合格証明書の合格証番号で申請いただくこととなります。

＜本件に関するお問合せ先＞
（一財）建設業技術者センター　管理部
電話：03－3514－4711

＜記入例＞

1.　技術検定一級に合格され申請される方が、「合格通知書の番号(受験番号)」で「資格者証交付申請書」に記入される場合



資　格　者　証　交　付　申　請　書

平成　年　月　日

(国土交通大臣指定資格者証交付機関)

一般財団法人建設業技術者センター理事長　殿

(写真)
資格者証用写真1枚を全面のり付けする。
縦3.0センチメートル
横2.4センチメートル

1．申請区分 (該当する区分に○印を付けてください。)　新規　追加　更新

2．既資格者証　第　交付番号　号　有効期限　平成　年　月　日

3．申請者氏名　フリガナ　氏名　氏　名

4．生年月日　元　号　年　月　日
〔1.明治　2.大正　3.昭和　4.平成〕

5．本　籍　都道府県コード　都・道・府・県

6．住　所　都道府県コード　都市区町村名・街区符号・住居番号等

郵便番号　－　電話番号

7．所属建設業者　商号又は名称

許可番号　大臣・知事コード　国土交通大臣 知事 許可 般 特 －　第　号

電話番号

8．監理技術者資格

(1)区分　番号　号　(2)区分　番号　号
(3)区分　番号　号　(4)区分　番号　号
(5)区分　番号　号　(6)区分　番号　号
(7)区分　番号　号　(8)区分　番号　号
(9)区分　番号　号　(10)区分　番号　号

9．受付番号　受付場所　受付日　平成　年　月　日

＜「8. 監理技術者資格」の記入例＞

①「区分」欄:「資格区分コード」を記入

例：一級建設機械施工技士の場合　「１１」

：一級土木施工管理技士の場合　「１３」

②「番号」欄:「合格通知書の番号(受験番号)」を右詰めで記入(「番号」欄の左余白は「0(ゼロ)」)

例:受験番号が「12345678」の場合

000 12345678

余白　受験番号

2.　技術検定二級に合格され実務経験で申請される方が、「合格通知書の番号(受験番号)」で「資格者証交付申請書」又は「監理技術者実務経験証明書」に記入する場合

(ア)「資格者証交付申請書」に記入する場合

資　格　者　証　交　付　申　請　書

平成　年　月　日

(国土交通大臣指定資格者証交付機関)

一般財団法人建設業技術者センター理事長　殿

1．申請区分 (該当する区分に○印を付けてください。)　新規　追加　更新

2．既資格者証　第　交付番号　号

3．申請者氏名　フリガナ　氏　氏名

4．生年月日　元　号　年　月　日　〔1.明治　2.大正　3.昭和　4.平成〕

5．本籍　都道府県コード　都・道・府・県

6．住所　都道府県コード　郡市区町村名・街区符号・住居番号等

郵便番号　電話番号

7．所属建設業者　商号又は名称

許可番号　大臣・知事コード　国土交通大臣・知事　許可　般・特

電話番号

8．監理技術者資格

(1)区分　番号　号　(2)区分　番号　号

(3)区分　番号　号　(4)区分　番号　号

(5)区分　番号　号　(6)区分　番号　号

(7)区分　番号　号　(8)区分　番号　号

(9)区分　番号　号　(10)区分　番号　号

9．受付番号　受付場所　受付日　平成　年　月　日

＜「8. 監理技術者資格」の記入例＞

①「区分」欄:実務経験を示す「05」を記入

例：二級建設機械施工技士の場合　「０５」

：二級土木施工管理技士の場合　「０５」

②「番号」欄:業種を示す「コード番号」をを右詰めで記入

(「番号」欄の左余白は「0(ゼロ)」)

例:大工工事業「コード番号:3」の場合

0000000000　3

余白　　業種を示す「コード番号」

(イ)「監理技術者実務経験証明書」に記入する場合

監理技術者実務経験証明書

一般財団法人　建設業技術者センター理事長　殿

下記の者は　工事に関し、下記のとおり実務経験および指導監督的実務経験を有することに相違ないことを証明します。

___枚のうち___枚目

平成　年　月　日

証明者の住所
証明者の名称
及び証明者名　印

記

(フリガナ)		区分	(　)該当	使用された期間
申請者の氏名		生年月日	年　月　日	
区分(イ)該当者のみ記入 [学歴・学習・学科]	学歴	卒業年月	年　月卒	年　月から
区分(ロ)該当者のみ記入	有する資格	番号		年　月まで
(証明時の)使用者の商号・名称		所在地		
証明者の役職		被証明者との関係		

＜「区分(ロ)該当者のみ記入」欄の記入例＞

①　「有する資格」欄:「資格名」を記入

例：二級建設機械施工技士の場合：二級建設機械施工技士

二級土木施工管理技士の場合:二級土木施工管理技士

②「番号」欄:「合格通知書の番号(受験番号)」を記入

例:12345678

別添　建設業課長通知

国土建第２７４号
平成２７年２月１３日

（一財）建設業技術者センター理事長　殿

国土交通省土地・建設産業局建設業課長

監理技術者資格者証の交付事務における
建設業法に基づく技術検定試験合格通知書の取扱いについて

試験制度運用の適正化を図る観点から、平成２７年度試験より技術検定の受検に必要な実務経験年数の計算基準日が変更されることを踏まえ、技術検定の合格後、合格証明書の受領までの期間は、技術検定に合格した者の確認については、指定試験機関が通知する合格通知書の確認で足りるものとしたので、監理技術者資格者証の交付に際しても遺漏なきよう対応願います。

なお、合格通知書は、合格証明書発行までの暫定的な確認手段として用いることとし、合格証明書受領にあたって十分な期間（例えば、合格通知書の交付日より半年程度）が経過した後においては、合格証明書で合格の確認を行うことを原則としていますので留意願います。